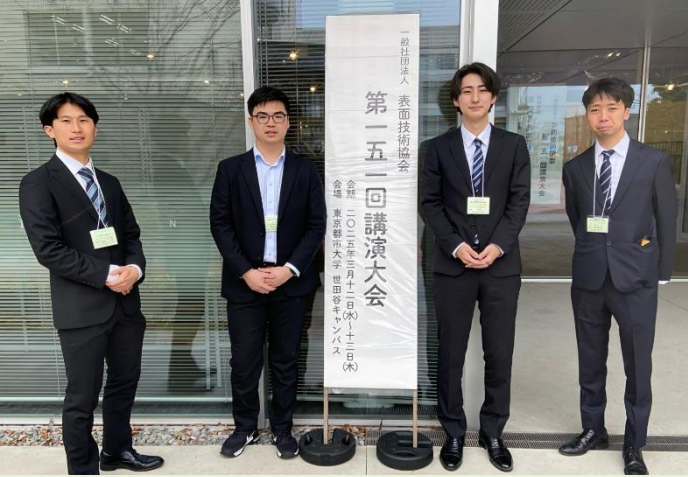


国内学会 (DOMESTIC CONFERENCES)

2025	MAY	319. 318.	
	MARCH	<p>317. <u>○中村 智哉</u>、小寺 孝範、酒井 俊郎 [C507-3am-08] “炭酸水による固体基板に付着した油汚れの洗浄機構の解明” 日本化学会 第105春季年会(2025)、令和7年3月26～29日、大阪 (関西大学 千里山キャンパス)、口頭</p> <p>316. <u>○鈴森 舜介</u>、武井 和音、酒井 俊郎 [C507-3am-10] “乳化剤フリー油中水滴型 (EF-W/O) エマルションの物性に及ぼす超音波の逐次照射の影響” 日本化学会 第105春季年会(2025)、令和7年3月26～29日、大阪 (関西大学 千里山キャンパス)、口頭</p> <p>315. <u>○大屋 大地</u>、小寺 孝範、酒井 俊郎 [C507-4am-07] “バブルによる水中分散油汚れの分離” 日本化学会 第105春季年会(2025)、令和7年3月26～29日、大阪 (関西大学 千里山キャンパス)、口頭</p> <p>314. <u>○館 萌々香</u>、小寺 孝範、酒井 俊郎 [C507-4am-08] “バブル水による繊維に付着した油汚れの洗浄：ガスおよび繊維の種類の影響” 日本化学会 第105春季年会(2025)、令和7年3月26～29日、大阪 (関西大学 千里山キャンパス)、口頭 https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/cs105th</p>	

		<p>313. <u>○川西賢太</u>, 酒井俊郎 12A-29 “超音波を用いた繊維上へのシンプル&ケミカルフリー金属コーティング” 第151回講演大会、令和7年3月12～13日、東京（東京都市大学）、口頭</p> <p>312. <u>○川越晃羽</u>, 佐藤賢一, 星野智久, 酒井俊郎 12A-30 “超音波を用いた金属部材上へのシンプル&ケミカルフリー金属コーティング” 第151回講演大会、令和7年3月12～13日、東京（東京都市大学）、口頭</p> <p>311. <u>○川坂忠史</u>, 水口 海, 蔭山陽平, 酒井俊郎 P-02 “樹脂への金属ナノ粒子の埋め込みによる機能性樹脂の開発” 第151回講演大会、令和7年3月12～13日、東京（東京都市大学）、ポスター https://www.sfj.or.jp/meeting/151/index.html</p>	 <p>前社団法人 表面技術協会 第一五一回講演大会 余程 二〇二五年三月十一日(木)～十二日(木) 会場 東京都市大学 世田谷キャンパス</p>
<p>2024</p>	<p>OCTOBER</p>	<p>310. <u>○猪野百希</u>, 酒井俊郎 P08 “超音波還元により活性炭フィルターに担持された裸の金属ナノ粒子のエチレンガス分解作用” 2024年度 第33回 ソノケミストリー討論会、令和6年10月18～19日、長野（信州大学長野(工学)キャンパス）、ポスター</p> <p>309. <u>○鈴森舜介</u>, 酒井俊郎 P09 “油中水滴型（W/O）エマルション中の水の状態に及ぼす超音波の影響” 2024年度 第33回 ソノケミストリー討論会、令和6年10月18～19日、長野（信州大学長野(工学)キャンパス）、ポスター http://www.j-sonochem.org/events/events2024/sonochem_meeting2024.htm</p>	
		<p>308. <u>○酒井俊郎</u> “乳化の” 適剤適処” ～界面活性剤が無くなったら、どうする？～” 日本農薬学会 第43回農薬製剤・施用法シンポジウム、令和6年10月10～11日、つくば（つくば国際会議場） 特別講演</p>	

<https://pssj2.jp/committee/seizai/seizai43.html>

SEPTEMBER

307. 川西 賢太、酒井 俊郎

[P4-07] “繊維へのソノケミカル金属コーティング”

第75回コロイドおよび界面化学討論会、令和6年9月17～20日、宮城（東北大学川内北キャンパス）、ポスター

306. 猪野 百希、酒井 俊郎

[P5-05] “超音波と活性炭フィルターを組み合わせた水中溶存貴金属イオンの回収と有用材料への展開”

第75回コロイドおよび界面化学討論会、令和6年9月17～20日、宮城（東北大学川内北キャンパス）、ポスター

305. 大塚 はる香、梅澤 公二、酒井 俊郎

[P3-12] “分子動力学シミュレーションによる油中の油分子の構造解析”

第75回コロイドおよび界面化学討論会、令和6年9月17～20日、宮城（東北大学川内北キャンパス）、ポスター

<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/colloid2024>

304. 巖嶋 圭祐、酒井 俊郎、ジラポーン レアンポーンチャランチャイ、コブタン サチラクル、ラウィアン スリサワット、ナタヤ スサノット

[OP16] “精油を用いた水中油滴型 (O/W) エマルション忌避剤の開発”

日本油化学会第62回年会、令和6年9月3～5日、山形（山形大学工学部 米沢キャンパス）、口頭

303. 大屋 大地、小寺 孝範、酒井 俊郎

[OP39] “水中油滴型 (O/W) エマルション型排水の油水膜分離”

日本油化学会第62回年会、令和6年9月3～5日、山形（山形大学工学部 米沢キャンパス）、口頭

<https://conf.it.atlas.jp/guide/event/jocs62/top>



AUGUST

302. ○酒井 俊郎

“超音波を用いたシンプル&ケミカルフリー金属コーティング技術”

超異分野学会2024 大阪・関西大会、令和6年8月31日、大阪（ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワーC）、スプラッシュ&ポスター

301. ○中村 智哉、小寺 孝範、酒井 俊郎

“二酸化炭素バブルを使用した界面活性剤フリー洗浄技術の開発”

超異分野学会2024 大阪・関西大会、令和6年8月31日、大阪（ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワーC）、ポスター

300. ○奥平 尚樹、酒井 俊郎

“超音波を用いた空中窒素固定による硝酸の直接合成”

超異分野学会2024 大阪・関西大会、令和6年8月31日、大阪（ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワーC）、スプラッシュ&ポスター

<https://hic.lne.st/schedule/osaka2024/>



	<p>MAY</p>	<p>299. <u>○湯本 賢也</u>、酒井 俊郎 “乳化剤フリー水中油滴型エマルジョンエアゾール製剤 (EF-0/W EmAs) の特異的な噴霧特性の発現機構の解明” 日本薬剤学会第39年会、令和6年5月23~25日、神戸（神戸国際会議場）、ポスター</p> <p>298. <u>○吉澤 来美</u>、酒井 俊郎 “水中油滴型 (O/W) エマルジョン製剤からの薬剤の皮膚透過機構の解明” 日本薬剤学会第39年会、令和6年5月23~25日、神戸（神戸国際会議場）、ポスター</p> <p>https://procomu.jp/apstj2024/</p>	
	<p>MARCH</p>	<p>297. <u>○中村 智哉</u>、小寺 孝範、酒井 俊郎 [A1442-2vn-04] “繊維に付着した油污れのバブル水洗浄” 日本化学会 第104春季年会 (2024)、令和6年3月18~21日、千葉（日本大学理工学部 船橋キャンパス）、口頭</p> <p>https://www.chemistry.or.jp/event/conference/index.html</p>	
<p>2023</p>	<p>DECEMBER</p>	<p>296. <u>○徳田将宗</u>、酒井俊郎 [A04] “超音波化学反応を活用した樹脂表面へのケミカルフリー金属コーティング技術の開発” 2023年度 第32回ソノケミストリー討論会、令和5年12月6、7日、金沢（金沢大学）、口頭</p> <p>http://www.j-sonochem.org/SonochemSoc.htm</p>	

SEPTEMBER

295. ○酒井 俊郎

[1A01] “乳化剤フリーエマルションの29年の歩み”

第74回コロイドおよび界面化学討論会、令和5年9月12~15日、長野（信州大学長野(工学)キャンパス）、口頭

294. ○湯本 賢也

[1A05] “エアゾール用界面活性剤フリーエマルション製剤の開発”

第74回コロイドおよび界面化学討論会、令和5年9月12~15日、長野（信州大学長野(工学)キャンパス）、口頭

293. ○小野間 春輝、小寺 孝範、酒井 俊郎

[P2-25] “界面活性剤による固体基板に付着した油汚れの洗浄機構の解明：油汚れ、界面活性剤と固体基板との相互作用に及ぼす固体基板の表面特性の影響”

第74回コロイドおよび界面化学討論会、令和5年9月12~15日、長野（信州大学長野(工学)キャンパス）、ポスター

292. ○金子 富安士、高橋 真裕子、酒井 俊郎

[P1-05] “糖アルコール水溶液中での糖アルコール分子の状態” **(ポスター受賞)**

第74回コロイドおよび界面化学討論会、令和5年9月12~15日、長野（信州大学長野(工学)キャンパス）、ポスター

291. ○鈴木 智代花、田川 聡美、岩井 秀隆、酒井 俊郎

[P1-20] “環境応答型ドライエマルション製剤の開発：高分子複合による薬剤の放出制御”

第74回コロイドおよび界面化学討論会、令和5年9月12~15日、長野（信州大学長野(工学)キャンパス）、ポスター

290. ○藤本 繁奈、武井 和音、酒井 俊郎

[Q5-09] “油-スクロース懸濁液の流動性に及ぼす添加剤の影響”

第74回コロイドおよび界面化学討論会、令和5年9月12~15日、長野（信州大学長野(工学)キャンパス）、ポスター

<https://confit.atlas.jp/guide/event/colloid2023/top?lang=ja>

MAY

289. ○鈴木 智代花、田川 聡美、酒井 俊郎

“pH応答型ドライエマルジョン製剤の開発”

日本薬剤学会第38年会、令和5年5月16~18日、名古屋（ウイंकあいち（愛知県産業労働センター））、ポスター

288. ○巖嶋 圭祐、湯本 賢也、レアンポルチャレアンチャイ ジラポー

ン、サチラクル コブタン、酒井 俊郎

“水中油滴型（O/W）エマルジョン型忌避剤の開発”

日本薬剤学会第38年会、令和5年5月16~18日、名古屋（ウイंकあいち（愛知県産業労働センター））、ポスター

287. ○吉澤 来美、酒井 俊郎

“水中油滴型（O/W）エマルジョン型製剤中の薬剤の皮膚透過性”

日本薬剤学会第38年会、令和5年5月16~18日、名古屋（ウイंकあいち（愛知県産業労働センター））、ポスター



MARCH

286. ○中村 智哉、小寺 孝範、酒井 俊郎

“界面活性剤を使用しない洗浄技術の開発：マイクロバブルによる洗浄”
日本化学会 第103春季年会(2023)、令和5年3月22～25日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、口頭

285. ○小野間 春輝、小寺 孝範、酒井 俊郎

“固体基板に付着した油汚れの洗浄機構の解明：界面活性剤の作用”
日本化学会 第103春季年会(2023)、令和5年3月22～25日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、口頭

284. ○金子 富安士、高橋 真裕子、酒井 俊郎

“糖アルコール水溶液の粘度に及ぼす温度、濃度、鎖長、還元の影響”
日本化学会 第103春季年会(2023)、令和5年3月22～25日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、口頭

283. ○富田 拓実、武井 和音、酒井 俊郎

“油脂中でのスクロース粒子の分散化機構の解明”
日本化学会 第103春季年会(2023)、令和5年3月22～25日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、口頭

282. ○渡邊 勝、武井 和音、酒井 俊郎

“トリオレインを分散質とした水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定化機構の解明”
日本化学会 第103春季年会(2023)、令和5年3月22～25日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、口頭

281. ○湯本 賢也、酒井 俊郎

“エアゾール用乳化剤フリー水中油滴型(O/W)エマルション製剤の開発”
日本化学会 第103春季年会(2023)、令和5年3月22～25日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、口頭

<https://www.chemistry.or.jp/event/conference/index.html>



		<p>280. ○<u>徳田将宗</u>、酒井俊郎 “樹脂の還元作用と超音波の化学的作用を組み合わせた樹脂と金属の接合技術の開発” 表面技術協会 第 147 回講演大会、令和5年3月7-8日、千葉（千葉工業大学）、口頭</p> <p>279. ○<u>川西賢太</u>、酒井俊郎 “超音波を利用したポリマーマイクロビーズ上へのニッケルコーティング” 表面技術協会 第 147 回講演大会、令和5年3月7-8日、千葉（千葉工業大学）、ポスター</p> <p>278. ○<u>常田晋永</u>、唐鎌智也、並木謙太、酒井俊郎 “超音波と活性炭フィルターを組み合わせた水中溶存貴金属イオンの連続回収システムの開発” （学術奨励講演賞受賞） 表面技術協会 第 147 回講演大会、令和5年3月7-8日、千葉（千葉工業大学）、ポスター</p>	
2022	NOVEMBER	<p>277. ○<u>正井 尚輝</u>・小寺 孝範・酒井 俊郎 “繊維に付着した油脂汚れの洗浄機構の解明” 第53回中部化学関係学協会支部連合秋季大会、令和4年11月5-6日（オンライン）、愛知（愛知工業大学）、口頭</p>	
	SEPTEMBER	<p>276. ○<u>小野間春樹</u>・小寺孝範・酒井俊郎 “界面活性剤による固体基板に付着した油汚れの洗浄機構の解明：油汚れ、水と固体基板との相互作用” 第73回コロイドおよび界面化学討論会、令和4年9月20-22日（対面&オンライン）、広島（広島大学東広島キャンパス）、ポスター</p> <p>275. ○<u>大森歩夢</u>・酒井俊郎 “油滴の内部状態と水中油滴型（O/W）エマルションの分散安定性：混合油中の高級アルコールの状態” 第73回コロイドおよび界面化学討論会、令和4年9月20-22日（対面&オンラ</p>	

イン)、広島(広島大学東広島キャンパス)、ポスター

274. ○酒井俊郎

“超音波はこんなこともできる!”

化学工学会 反応工学部会 ソノプロセス分科会「2022年度第1回ソノプロセス分科会講演会」令和4年9月15日(ハイブリッド)(オンサイト:信州大学長野(工学)キャンパス, オンライン:Zoom) **依頼講演**

273. ○酒井俊郎

“誰もが想像しないコロイド・界面の世界を拓く!”

化学工学会 反応工学部会 若手会(反好会)「第23回反好会」令和4年9月13日(ハイブリッド)(オンサイト:信州大学長野(工学)キャンパス, オンライン:Zoom) **依頼講演**

272. ○酒井俊郎

“大きな熱容量・高い熱交換性能を有する熱輸送媒体の開発”

化学工学会 粒子・流体プロセス部会 熱物質流体工学分科会「熱物質流体工学セミナー2022」令和4年9月13日(オンライン)、長野(信州大学 長野(工学)キャンパス) **依頼講演**

271. ○徳田将宗・酒井俊郎

“樹脂による貴金属イオン還元と貴金属-樹脂複合化”

第71回高分子討論会、令和4年9月5-8日、北海道(北海道大学札幌キャンパス) 口頭




	<p>MAY</p>	<p>270. <u>○鈴木智代花</u>、酒井俊郎 “環境応答型ドライエマルジョン製剤の開発” (P1-32) 日本薬学会第37年会、令和4年5月26-28日（オンライン）、京都（京都市勧業館 みやこめッセ）、ポスター</p>	
	<p>MARCH</p>	<p>269. <u>○小野間春樹</u>・小寺孝範・酒井俊郎 “界面活性剤による固体基板に付着した油汚れの洗浄機構の解明” 日本化学会第102春季年会、令和4年3月23-26日（オンライン）、兵庫（関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス）、口頭</p> <p>268. <u>○中村智哉</u>・小寺孝範・酒井俊郎 “炭酸水による固体基板に付着した油汚れの洗浄機構の解明” 日本化学会第102春季年会、令和4年3月23-26日（オンライン）、兵庫（関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス）、口頭</p> <p>267. <u>○大森歩夢</u>・酒井俊郎 “油滴の内部状態と水中油滴型（O/W）エマルジョンの分散安定性：炭化水素油と高級アルコールの混合の影響” 日本化学会第102春季年会、令和4年3月23-26日（オンライン）、兵庫（関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス）、口頭</p> <p>266. <u>○矢島知佳</u>・長谷川舜樹・磯貝洋幸・平野大輔・酒井俊郎 “油中の水滴の表面（油と水の界面）状態の解明：油中での水滴の合一” 日本化学会第102春季年会、令和4年3月23-26日（オンライン）、兵庫（関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス）、口頭</p> <p>265. <u>○酒井俊郎</u>・倉澤朋美 “低濃度ポリビニルアルコール（PVA）による水中油滴型（O/W）エマルジョンの分散安定化” 日本化学会第102春季年会、令和4年3月23-26日（オンライン）、兵庫（関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス）、口頭</p>	
		<p>264. <u>○徳田将宗</u>・酒井俊郎 “樹脂基板表面のソノケミカル金コーティング” （学術奨励講演賞受）</p>	

		賞) 表面技術協会第145回講演大会、令和4年3月8-9日、埼玉（日本工業大学埼玉キャンパス）ポスター	
2021	DECEMBER	263. ○酒井俊郎 “界面活性剤が存在しないコロイド・界面化学” イムラコンファレンス、令和3年12月12日（オンライン）、口頭	
		262. ○酒井俊郎・植松祐介・宮下仁・近藤智 “蓄熱性コンクリートの開発” 第10回潜熱工学シンポジウム、令和3年11月29-30日（オンライン）、口頭	
	OCTOBER	261. ○紺戸大嵩・池添郁弥・酒井俊郎・岡田友彦 “超音波還元法を用いて金ナノ粒子を担持した多孔質シリカのCO 選択酸化触媒活性” 第52回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会、令和3年11月30-31日（オンライン）、口頭	
		260. ○喜多勇斗・酒井俊郎・岡田友彦 “三官能アルコキシシランを原料とした W/O エマルション法による 中空有機シリカ粒子の合成” 第52回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会、令和3年11月30-31日（オンライン）、口頭	
		259. ○酒井俊郎・小池夏海 “炭化水素/高級アルコール混合油を分散質とした水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定性” 第52回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会、令和3年11月30-31日（オンライン）、口頭	
		258. ○近藤真大・唐鎌智也・並木謙太・酒井俊郎 “超音波と活性炭を組み合わせた水中溶存貴金属イオンの回収” 第30回ソノケミストリー討論会、令和3年11月29-30日（オンライン）、口頭	

SEPTEMBER

257. ○西村輔・鈴木智代花・酒井俊郎
“ドライエマルジョンフィルムからの脂溶性薬剤の放出制御”
第72回コロイドおよび界面化学討論会、令和3年9月15-17日（オンライン）、
口頭
256. ○鶴我直樹・小寺孝範・酒井俊郎
“オレイルアルコール共存による繊維に付着したトリグリセリドの洗浄促進機構の解明：油/界面活性剤水溶液界面のダイナミクス”
第72回コロイドおよび界面化学討論会、令和3年9月15-17日（オンライン）、
口頭
255. ○長谷川舜樹・磯貝洋幸・平野大輔・酒井俊郎
“水中での油滴の接触面の状態、油と水の界面状態の解明”
第72回コロイドおよび界面化学討論会、令和3年9月15-17日（オンライン）、
口頭
254. ○河崎敬太・武井和音・酒井俊郎
“油滴の内部状態と水中油滴型（O/W）エマルジョンの分散安定性との相関性：油分子の会合状態の影響”
第72回コロイドおよび界面化学討論会、令和3年9月15-17日（オンライン）、
口頭
253. ○長江弥生・古瀬あゆみ・大塚隼人・酒井俊郎・金子克美
“分子架橋による酸化グラフェンおよびグラフェンコロイド集合体の細孔構造”
第72回コロイドおよび界面化学討論会、令和3年9月15-17日（オンライン）、
口頭
252. ○長谷川舜樹・磯貝洋幸・酒井俊郎
“水中での固体表面への油の付着および固体表面からの油の脱離機構の解明”（**学生奨励賞受賞**）
日本油化学会第60回年会、令和3年9月6-11日（オンライン）、口頭
251. ○渡邊勝・武井和音・酒井俊郎

		<p>“トリオレイン/水エマルションの分散安定性に及ぼす温度の影響” 日本油化学会第60回年会、令和3年9月6-11日（オンライン）、口頭</p>	
2020	MARCH	<p>250. <u>河崎敬太</u>・武井和音・酒井俊郎 “乳化剤フリーオレイン酸/水エマルションの分散安定性の特異的な温度依存性” 日本化学会第100春季年会、令和2年3月22-25日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、口頭</p> <p>249. <u>長谷川舜樹</u>・磯貝洋幸・平野大輔・酒井俊郎 “油/水界面の界面膜：界面膜安定性の評価” 日本化学会第100春季年会、令和2年3月22-25日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、口頭</p> <p>248. <u>鶴我直樹</u>・竹田圭佑・小寺孝範・酒井俊郎 “オレイルアルコールによる布に付着したトリグリセリドの洗浄促進効果：界面活性剤の影響” 日本化学会第100春季年会、令和2年3月22-25日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、口頭</p>	
2019	DECEMBER	<p>247. <u>笹平陸</u>・永坂茂之・酒井俊郎 “水中油滴型(O/W)エマルションを熱貯蔵・輸送媒体とした未利用熱利用空調システムの構築” 第9回潜熱工学シンポジウム、令和元年12月2, 3日、茨城（茨城大学水戸キャンパス）、口頭</p>	

			
<p>NOVEMBER</p>	<p>246. 上條由人, Radovan Kukobat, 瓜田幸幾, 服部義之, 二村竜祐, 森口勇, 酒井俊郎, <u>○金子克美</u></p> <p>“凍結乾燥 SWCNT の細孔構造”</p> <p>第33回 日本吸着学会研究発表会、2019年11月14, 15日、愛知（名古屋大学）</p>	<p>245. <u>○酒井俊郎</u>・筒井舞</p> <p>“超音波乳化によるエマルションの分散安定性、乳化挙動と水、油の物性との相関性”</p> <p>第28回ソノケミストリー討論会、令和元年11月19-20日、宮城（東北大学）、口頭</p>	
		<p>244. <u>○大北愛結</u>・酒井俊郎</p> <p>“水系 TiO₂ サスペンションの分散安定化機構の解明”</p> <p>第50回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会（松本）、令和元年11月9日、松本（信州大学松本キャンパス）、口頭</p> <p>243. <u>○倉澤朋美</u>・金山直樹・酒井俊郎</p>	

		<p>“水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定化機構の解明：水溶性高分子の影響”</p> <p>第50回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会 (松本)、令和元年11月9日、松本 (信州大学松本キャンパス)、口頭</p> <p>242. <u>○小池夏海</u>・金山直樹・酒井俊郎</p> <p>“水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定化機構の解明：炭化水素油と高級アルコールの比較”</p> <p>第50回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会 (松本)、令和元年11月9日、松本 (信州大学松本キャンパス)、口頭</p>	
	<p>JUNE</p>	<p>241. <u>○大北愛結</u>・酒井俊郎</p> <p>“水系サスペンションの長期分散安定化技術の開発”</p> <p>第8回JACI/GSCシンポジウム、令和元年6月24、25日、東京 (東京国際フォーラム)、ポスター</p> <p>240. <u>○倉澤朋美</u>・山本直樹・伊藤杏・湯本賢也・酒井俊郎</p> <p>“乳化剤フリー水中油滴型 (O/W) エマルションのエアゾール化”</p> <p>第8回JACI/GSCシンポジウム、令和元年6月24、25日、東京 (東京国際フォーラム)、ポスター</p> <p>239. <u>○小池夏海</u>・酒井俊郎</p> <p>“疎水性物質による水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定化” (GSC ポスター受賞)</p> <p>第8回JACI/GSCシンポジウム、令和元年6月24、25日、東京 (東京国際フォーラム)、ポスター</p> <p>238. <u>○竹田圭佑</u>・小寺孝範・酒井俊郎</p> <p>“布に付着したトリグリセリドの洗浄におけるオレイルアルコールの役割”</p> <p>第8回JACI/GSCシンポジウム、令和元年6月24、25日、東京 (東京国際フォーラム)、ポスター</p>	

MAY

237. 倉澤朋美・山本 直輝・伊藤 杏・湯本賢也・酒井俊郎
“乳化剤フリー水中油滴型 (O/W) エマルションスプレー”
日本薬剤学会第34年会、令和元年5月16~18日、富山（富山国際会議場）、ポスター
236. 小池夏海・金山直樹・酒井俊郎
“乳化剤フリー水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定性に及ぼす油性物質の影響”
日本薬剤学会第34年会、令和元年5月16~18日、富山（富山国際会議場）、ポスター



MARCH

235. 高橋望・酒井俊郎
“乳化剤フリー水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定化機構の解明：温度の影響”
日本化学会第99春季年会、平成31年3月16-19日、兵庫（甲南大学岡本キャンパス）、口頭
234. 倉澤朋美・山本直樹・伊藤杏・酒井俊郎
“水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定性と噴霧特性に及ぼす水溶性高分子の影響”
日本化学会第99春季年会、平成31年3月16-19日、兵庫（甲南大学岡本キャンパス）、口頭
233. 小池夏海・酒井俊郎
“油混合による乳化剤フリー水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定化機構の解明：分岐状炭化水素の影響”
日本化学会第99春季年会、平成31年3月16-19日、兵庫（甲南大学岡本キャンパス）、口頭
233. 竹田圭佑・小寺孝範・酒井俊郎
“布に付着したトリグリセリドの洗浄技術の開発”
日本化学会第99春季年会、平成31年3月16-19日、兵庫（甲南大学岡本キャンパス）、口頭



		<p>232. ○酒井俊郎・筒井舞</p> <p>“乳化プロセスの定量化方法の開発”</p> <p>日本化学会第99春季年会、平成31年3月16-19日、兵庫（甲南大学岡本キャンパス）、口頭</p>	
2018	DECEMBER	<p>231. ○伊藤藍・酒井俊郎</p> <p>“有機系相転移材料(OPCM)/シリコーンゴム複合化による自立型潜熱蓄熱材の開発”</p> <p>第8回潜熱工学シンポジウム、平成30年12月3, 4日、愛知（尾張一宮駅前ビル）、口頭</p> <p>230. ○笹平陸・酒井俊郎</p> <p>“エマルジョン型潜熱蓄熱材を用いた空調システムの実装試験”</p> <p>第8回潜熱工学シンポジウム、平成30年12月3, 4日、愛知（尾張一宮駅前ビル）、口頭</p>	
	NOVEMBER	<p>229. ○磯貝洋幸・酒井俊郎</p> <p>“水中に分散している油滴の表面特性：特異的な水和層の検証”</p> <p>2018年 材料技術研究協会討論会、平成30年11月30, 12月1日、東京（日本大学）、口頭</p> <p>228. ○酒井俊郎</p> <p>“超音波が拓くグリーンナノテクノロジー”</p> <p>2018年 材料技術研究協会討論会、平成30年11月30, 12月1日、東京（日本大学）、口頭、特別講演</p>	 <p>The photograph shows two men standing in front of a banner. The banner on the left features the logo of the Materials Technology Research Association (MTA) and the text '材料技術研' (Materials Technology Research). The banner on the right indicates the date '2018年 11月30日 12月1日' (November 30, 2018 - December 1, 2018) and the location '会場' (Venue). In the background, a sign for 'Nippon University College of Science and Technology' is visible.</p>

227. ○笠原陸・酒井俊郎

“高周波超音波還元法を用いた貴金属ナノ粒子担持活性炭の作製”

第27回ソノケミストリー討論会、平成30年11月19-20日、東京（東京電機大学）、口頭



226. ○高原小夜・酒井俊郎

“油中水滴型 (W/O) エマルション中の水の状態：FT-IR による解析” **(オレオ奨励賞受賞)**

第49回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成30年11月3-4日、愛知（名古屋大学）、口頭

225. 村上直也・酒井俊郎

“ゲルボールエマルションの調製：油と油ゲル化剤の種類の影響”

第49回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成30年11月3-4日、愛知（名古屋大学）、口頭



SEPTEMBER

224. ○磯貝洋幸・酒井俊郎

“液/液界面膜強度の巨視的評価：水溶性物質の影響” **(若手口頭講演賞受賞)**

第69回コロイドおよび界面化学討論会、平成30年9月18-20日、つくば（筑波大学）、口頭

223. ○笠原陸・酒井俊郎

“高周波超音波を利用した活性炭上への貴金属ナノ粒子担持”

第69回コロイドおよび界面化学討論会、平成30年9月18-20日、つくば（筑波大学）、口頭

222. ○村上直也・酒井俊郎

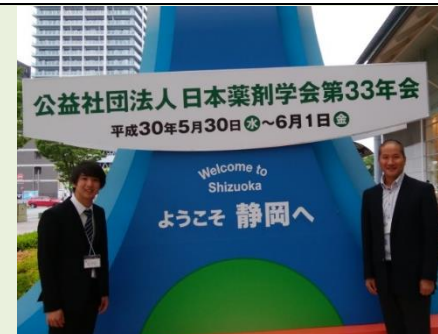
“ゲルボールエマルションの形成機構の解明”



		<p>第69回コロイドおよび界面化学討論会、平成30年9月18-20日、つくば（筑波大学）、ポスター</p> <p>221. <u>○酒井俊郎</u>・占部峻輔</p> <p>“水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定性への油滴内部のエントロピーの関与”</p> <p>第69回コロイドおよび界面化学討論会、平成30年9月18-20日、つくば（筑波大学）、口頭</p>	
	<p>AUGUST</p>	<p>220. <u>○酒井俊郎</u>・村上直也</p> <p>“油滴のゲル化による食用水中油滴型 (O/W) エマルションの調製”</p> <p>日本食品工学会第19回 (2018年度) 年次大会、平成30年8月10-11日、茨城（つくば国際会議場）、口頭</p>	
	<p>JUNE</p>	<p>219. <u>○伊藤藍</u>・酒井俊郎</p> <p>“容器フリー自立型有機系潜熱蓄熱材”</p> <p>第7回JACI/GSCシンポジウム、平成30年6月14, 15日、神戸（ANAクラウンプラザホテル神戸）、ポスター</p> <p>218. <u>○井上知浩</u>・酒井俊郎</p> <p>“油混合による乳化剤フリー水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定化機構：油中の水の状態”</p> <p>第7回JACI/GSCシンポジウム、平成30年6月14, 15日、神戸（ANAクラウンプラザホテル神戸）、ポスター</p> <p>217. <u>○村上直也</u>・酒井俊郎</p> <p>“油滴のゲル化によるサーファクタントフリー水中油滴型 (O/W) エマルションの調製”</p> <p>第7回JACI/GSCシンポジウム、平成30年6月14, 15日、神戸（ANAクラウンプラザホテル神戸）、ポスター</p>	

MAY

216. ○金井智亮・酒井俊郎
“Pluronic の金属イオン還元能を利用したセラノスティクス材料の開発”
日本薬剤学会第33年会、平成30年5月30、31日、6月1日、静岡（静岡コンベンションアーツセンター グランシップ）、ポスター
215. ○高橋望・酒井俊郎
“乳化剤を使用しない乳化技術の開発：連続乳化”
日本薬剤学会第33年会、平成30年5月30、31日、6月1日、静岡（静岡コンベンションアーツセンター グランシップ）、ポスター
214. ○村上直也・酒井俊郎
“油滴のゲル化によるエマルジョン製剤の調製”
日本薬剤学会第33年会、平成30年5月30、31日、6月1日、静岡（静岡コンベンションアーツセンター グランシップ）、ポスター



MARCH

213. ○磯貝洋幸・酒井俊郎
“エマルジョン滴の表面物性：界面膜強度の巨視的評価”
日本化学会第98春季年会、平成30年3月20-23日、千葉（日本大学理工学部船橋キャンパス）、口頭
212. ○伊藤藍・酒井俊郎
“有機系相転移材料（OPCM）とシリコーンゴムとの複合化”
日本化学会第98春季年会、平成30年3月20-23日、千葉（日本大学理工学部船橋キャンパス）、口頭
211. ○井上知浩・酒井俊郎
“乳化剤フリー油中水滴型 (W/O) エマルジョン中の水の状態：油混合の影響”
日本化学会第98春季年会、平成30年3月20-23日、千葉（日本大学理工学部船橋キャンパス）、口頭
210. ○村上直也・酒井俊郎
“油滴のゲル化によるサーファクタントフリー水中油滴型 (O/W) エマルジョンの高濃度化”
日本化学会第98春季年会、平成30年3月20-23日、千葉（日本大学理工学部船



2017	DECEMBER	<p>橋キャンパス)、口頭</p> <p>209. ○酒井俊郎 “エマルション型蓄熱材の過冷却抑制と熱的安定性向上” 第7回潜熱工学シンポジウム、平成29年12月7、8日、岡山(岡山大学)、口頭</p>	
		<p>208. ○占部峻輔・酒井俊郎 “油分子間相互作用、油滴内部構造と水中油滴型エマルションの分散安定性との相関性” 2017年 材料技術研究協会討論会、平成29年12月1、2日、千葉(東京理科大学野田キャンパス)、口頭</p> <p>207. ○湯本賢也・酒井俊郎 “温熱、冷熱の両方を蓄熱可能なエマルション型蓄熱材の開発” 2017年 材料技術研究協会討論会、平成29年12月1、2日、千葉(東京理科大学野田キャンパス)、口頭</p> <p>206. ○伊藤藍・酒井俊郎 “自立型(容器フリー)有機系潜熱蓄熱材の開発” (ゴールドポスター受賞) 2017年 材料技術研究協会討論会、平成29年12月1、2日、千葉(東京理科大学野田キャンパス)、ポスター</p>	
	NOVEMBER	<p>205. ○磯貝洋幸・金山直樹・酒井俊郎 “水中油滴型(O/W)エマルション中の油滴と固体表面との相互作用” 第48回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成29年11月10-11日、岐阜(岐阜大学)、口頭</p> <p>204. ○笠原陸・酒井俊郎 “高周波超音波による化学作用の発現機構の解明：空気の影響” 第48回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成29年11月10-11日、岐阜(岐阜大学)、口頭</p>	

203. ○金井智亮・酒井俊郎

“超音波が生み出すマイクロバブルを利用したゴールドソームの作製”

第48回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成29年11月10-11日、岐阜
(岐阜大学)、口頭 (**色材協会中部支部奨励賞受賞**)

202. ○高橋望・酒井俊郎

“乳化剤フリーO/W エマルションの分散安定化機構の解明：油剤濃度および
温度の影響”

第48回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成29年11月10-11日、岐阜
(岐阜大学)、口頭

201. ○酒井俊郎

“金属ナノ粒子の湿式合成と集積化～グリーンナノテクノロジーの実現！
～”

第48回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成29年11月10-11日、岐阜
(岐阜大学)、招待講演

OCTOBER

200. ○笠原陸・酒井俊郎

“高周波超音波による水溶液中での化学反応機構の解明”

第26回ソノケミストリー討論会、平成29年10月20-21日、鹿児島 (鹿児島大
学)、口頭 (**奨励賞受賞**)

199. ○金井智亮・酒井俊郎

“超音波で発生したマイクロバブルを利用した金中空微粒子の作製”

第26回ソノケミストリー討論会、平成29年10月20-21日、鹿児島 (鹿児島大
学)、ポスター (**奨励賞受賞**)

198. ○高橋望・酒井俊郎

“高出力バス型超音波照射機 (US-eM) の乳化性能と調製された乳化剤フリー
エマルションの物理的性質”

第26回ソノケミストリー討論会、平成29年10月20-21日、鹿児島 (鹿児島大
学)、ポスター



197. ○Toshio Sakai
 “Organogel-in-water emulsions as thermal-energy storage and heat transfer fluids”
 色材協会創立90周年記念会議 90th JSCM Anniversary Conference、October 17-18th, 2017、Tokyo, Japan.

SEPTEMBER

196. ○Shinsuke Urabe, Toshio Sakai
 “Colloidal Stability of Surfactant-free Oil-in-Water Emulsions: Effect of Oil Mixture”
 The Asian Conference on Oleo Science 2017 & 第56回日本油化学会年会、平成29年9月11-13日、東京（東京理科大学神楽坂キャンパス）、ポスター

195. ○Hiroyoshi Kato, Toshio Sakai
 “Solubilization of Organic Compounds into Soluplus[®] Nanoparticles in Aqueous Media”
 The Asian Conference on Oleo Science 2017 & 第56回日本油化学会年会、平成29年9月11-13日、東京（東京理科大学神楽坂キャンパス）、ポスター


194. ○Kenya Yumoto, Toshio Sakai
 “Development of Thermal-Energy Storage and Heat Transfer Fluids with Dual Latent Heat”
 The Asian Conference on Oleo Science 2017 & 第56回日本油化学会年会、平成29年9月11-13日、東京（東京理科大学神楽坂キャンパス）、ポスター

193. ○堀恵亮介・荒牧賢治・酒井俊郎
 “O/I₁型ゲルエマルションを用いた非流動型有機相転移材料”
 The Asian Conference on Oleo Science 2017 & 第56回日本油化学会年会、平成29年9月11-13日、東京（東京理科大学神楽坂キャンパス）、口頭

192. ○磯貝洋幸・金山直樹・酒井俊郎
 “エマルション滴の表面特性：固体表面との相互作用”（**ポスター賞 一次審査通過**）
 第68回コロイドおよび界面化学討論会、平成29年9月6-8日、神戸（神戸大学）、ポスター

191. ○笠原陸・酒井俊郎



	<p>“高周波超音波を用いた化学反応：ガスの影響” 第68回コロイドおよび界面化学討論会、平成29年9月6-8日、神戸（神戸大学）、 ポスター 190. <u>○金井智亮</u>・酒井俊郎 “バブルを利用したゴールドソームの作製” （ポスター賞 一次審査通過）</p> <p>第68回コロイドおよび界面化学討論会、平成29年9月6-8日、神戸（神戸大学）、 ポスター 189. <u>○高橋望</u>・酒井俊郎 “乳化剤を使用しない乳化技術：油の種類・濃度および温度の影響” 第68回コロイドおよび界面化学討論会、平成29年9月6-8日、神戸（神戸大学）、 ポスター 188. <u>○酒井俊郎</u> “乳化剤を使用しない乳化技術” 第68回コロイドおよび界面化学討論会、平成29年9月6-8日、神戸（神戸大学）、 依頼講演</p>	
<p>JULY</p>	<p>187. <u>○磯貝洋幸</u>・酒井俊郎 “両親媒性物質を使用しない洗浄技術の開発” 第6回JACI/GSCシンポジウム、平成29年7月3-4日、東京（東京国際フォーラム）、ポスター</p> <p>186. <u>○高橋望</u>・金山直樹・酒井俊郎 “乳化剤を使用しない乳化技術” 第6回JACI/GSCシンポジウム、平成29年7月3-4日、東京（東京国際フォーラム）、ポスター</p> <p>185. <u>○笠原陸</u>・金山直樹・酒井俊郎 “金属ナノ粒子のグリーン合成” （ポスター賞受賞） 第6回JACI/GSCシンポジウム、平成29年7月3-4日、東京（東京国際フォーラム）、ポスター</p>	

MAY


184. 占部峻輔・金山直樹・酒井俊郎
“油滴の内部設計による水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定化”
日本薬剤学会第32年会、平成29年5月11-13日、埼玉 (大宮ソニックシティ)、
ポスター
183. 高橋望・金山直樹・酒井俊郎
“乳化剤を使用しない乳化技術：エマルション製剤調製への適用”
日本薬剤学会第32年会、平成29年5月19-21日、埼玉 (大宮ソニックシティ)、
ポスター
182. 酒井俊郎・加藤寛啓・土屋好司・佐藤高彰
“水中で形成するソルプラス®自己組織体の構造解析”
日本薬剤学会第32年会、平成29年5月19-21日、埼玉 (大宮ソニックシティ)、
ポスター

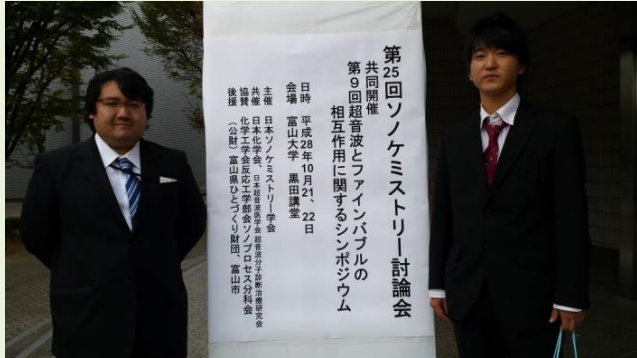



MARCH

181. 占部峻輔・金山直樹・酒井俊郎
“多成分系エマルションの分散安定化機構の解明：油剤の混合効果”
日本化学会第97春季年会、平成29年3月16-19日、神奈川 (慶應義塾大学日吉
キャンパス) 、口頭
180. 磯貝洋幸・金山直樹・酒井俊郎
“エマルション滴の表面特性：QCMによる評価”
日本化学会第97春季年会、平成29年3月16-19日、神奈川 (慶應義塾大学日吉
キャンパス) 、口頭
179. 笠原陸・金山直樹・酒井俊郎
“超音波を用いた裸の金ナノ粒子の水系合成：粒子形成因子の解明”
日本化学会第97春季年会、平成29年3月16-19日、神奈川 (慶應義塾大学日吉
キャンパス) 、口頭
178. 高橋望・酒井俊郎
“高性能乳化装置の開発：超音波の可能性”
日本化学会第97春季年会、平成29年3月16-19日、神奈川 (慶應義塾大学日吉
キャンパス) 、口頭
177. Piña-Salazar Elda-Zoraida, Toshio Sakai, Katsumi Kaneko
“Comparative study on hygroscopic properties of nanodiamonds”
日本化学会第97春季年会、平成29年3月16-19日、神奈川 (慶應義塾大学日吉



		<p>キャンパス)、口頭</p> <p>176. <u>○酒井俊郎</u>・大石拓・金山直樹 “分子拡散を利用した乳化剤フリーエマルションの分散安定化” 日本化学会第97春季年会、平成29年3月16-19日、神奈川(慶應義塾大学日吉キャンパス)、口頭</p>	
2016	DECEMBER	<p>175. <u>○占部峻輔</u>・瀬尾桂太・酒井俊郎 “乳化剤フリー油中水滴型(W/O)エマルションの分散安定化:油剤混合効果” 2016年 材料技術研究協会討論会、平成28年12月2日-3日、千葉(東京理科大学野田キャンパス)、ポスター</p> <p>174. <u>○高橋望</u>・酒井俊郎 “超音波乳化装置~高効率乳化装置の開発を目指して~” (ゴールドポスター一賞受賞) 2016年 材料技術研究協会討論会、平成28年12月2日-3日、千葉(東京理科大学野田キャンパス)、ポスター</p>	
	NOVEMBER	<p>173. <u>○大石拓</u>・酒井俊郎 “乳化剤フリー油中水滴型(W/O)エマルションの分散安定化” 第47回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成28年11月5日-6日、豊橋(豊橋技術科学大学)、口頭</p> <p>172. <u>○鈴木慧</u>・酒井俊郎 “油性ゲルの安定化技術の開発” 第47回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成28年11月5日-6日、豊橋(豊橋技術科学大学)、口頭</p> <p>171. <u>○占部峻輔</u>・酒井俊郎 “乳化剤フリー水中油滴型(O/W)エマルションの分散安定化” 第47回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成28年11月5日-6日、豊橋(豊橋技術科学大学)、口頭</p> <p>170. <u>○加藤寛啓</u>・酒井俊郎 “両親媒性高分子(ソルプラス®)水溶液の界面化学的特性” 第47回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成28年11月5日-6日、豊橋(豊橋技術科学大学)、口頭</p>	

	<p>169. ○湯本賢也・酒井俊郎 “有機系潜熱型蓄熱材の吸放熱特性に及ぼす添加剤の影響” 第47回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成28年11月5日-6日、豊橋 (豊橋技術科学大学)、口頭</p>	
<p>OCTOBER</p>	<p>168. ○占部峻輔・酒井俊郎 “水素結合を利用した乳化剤フリー水中油滴型エマルションの分散安定化” 2016年度第25回ソノケミストリー討論会、平成28年10月21日-22日、富山(富山大学)、口頭</p> <p>167. ○笠原陸・酒井俊郎 “超音波による裸の金ナノ粒子の形成機構の解明” 2016年度第25回ソノケミストリー討論会、平成28年10月21日-22日、富山(富山大学)、ポスター</p>	
<p>SEPTEMBER</p>	<p>166. ○大石拓・酒井俊郎 “乳化剤フリー油中水滴型 (W/O) エマルションの分散安定性：パラフィン油、電解質の影響” 第67回コロイドおよび界面化学討論会、平成28年9月22-24日、旭川、ポスター</p> <p>165. ○鈴木慧・酒井俊郎 “非流動・流動型有機系潜熱蓄熱材の開発” (ポスター賞受賞) 第67回コロイドおよび界面化学討論会、平成28年9月22-24日、旭川、ポスター</p> <p>164. ○PUTRI, Austina Dwi; SAKAI, Toshio; KANEKO, Katsumi “Porosity of Aromatic Compound-graphene Stacked Materials” 第67回コロイドおよび界面化学討論会、平成28年9月22-24日、旭川、口頭</p> <p>163. ○CHOTIMAH, Nurul; TOSHIO, Sakai; KANEKO, Katsumi “Pore Structure of SWCNT-Nanographene Stacked Films” 日第67回コロイドおよび界面化学討論会、平成28年9月22-24日、旭川、口頭</p> <p>162. ○Toshio Sakai, Takahisa Watanabe, Paschalis Alexandridis “Block copolymer-mediated Deposition of Gold Nanoparticles on Silica</p>	

Microspheres in Solutions”

第67回コロイドおよび界面化学討論会、平成28年9月22-24日、旭川、口頭

161. ○鈴木慧・酒井俊郎

“油性ゲル蓄熱材の開発”

第65回高分子討論会、平成28年9月14-16日、神奈川（神奈川大学 横浜キャンパス）、口頭

160. ○加藤寛啓・酒井俊郎

“ポリビニルカプロラクタム-ポリ酢酸ビニル-ポリエチレングリコールグラフトコポリマー水溶液の界面科学的特性”

第65回高分子討論会、平成28年9月14-16日、神奈川（神奈川大学 横浜キャンパス）、ポスター

159. ○酒井俊郎・渡邊崇久

“ポリエチレンオキシド含有ブロックコポリマーを用いたシリカマイクロ粒子上での金ナノ粒子の自己形成・自己集積：温度・溶媒効果”

第65回高分子討論会、平成28年9月14-16日、神奈川（神奈川大学 横浜キャンパス）、口頭

158. ○大石拓・酒井俊郎

“乳化剤フリー油中水滴型（W/O）エマルジョンの分散安定性：高級脂肪酸、植物油、電解質の影響”

日本油化学会第55回年会、平成28年9月7-9日、奈良（奈良女子大学）、口頭

157. ○鈴木慧・酒井俊郎

“油性ゲルの安定化機構の解明”


日本油化学会第55回年会、平成28年9月7-9日、奈良（奈良女子大学）、口頭

156. ○占部峻輔・山本歩・井上喬允・宅見信哉・宇野明・酒井俊郎

“水中水滴型（O/W）エマルジョンの分散安定性：油滴内での疎水性物質の水素結合”（学生奨励賞受賞）

日本油化学会第55回年会、平成28年9月7-9日、奈良（奈良女子大学）、口頭



	<p>155. ○<u>占部峻輔</u>・稲場大介・酒井俊郎 “サーFACTANTフリー水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定性：水溶性物質の影響” 日本油化学会第55回年会、平成28年9月7-9日、奈良（奈良女子大学）、ポスター</p> <p>154. ○<u>加藤寛啓</u>・酒井俊郎 “難水溶性薬剤の可溶化剤(ソルプラス®)の界面化学的特性” 日本油化学会第55回年会、平成28年9月7-9日、奈良（奈良女子大学）、口頭</p> <p>153. ○<u>湯本賢也</u>・酒井俊郎 “有機系潜熱型蓄熱材の吸放熱特性：添加剤の影響” 日本油化学会第55回年会、平成28年9月7-9日、奈良（奈良女子大学）、口頭</p>	
<p>AUGUST</p>	<p>152. ○<u>酒井俊郎</u>・大石拓 “電解質による乳化剤フリー油中水滴型 (W/O) エマルションの分散安定化機構の解明” 日本食品工学会第17回（2016年度）年次大会、平成28年8月4-5日、東京（東京海洋大学品川キャンパス）、口頭</p>	

JUNE

151. ○大石拓・酒井俊郎

“乳化剤フリー油中水滴型 (W/O) エマルションの分散安定化技術の確立”
第5回JACI/GSCシンポジウム、平成28年6月2-3日、神戸 (ANAクラウンプラザホテル神戸)、ポスター

150. ○鈴木慧・酒井俊郎

“有機ゲル潜熱蓄熱材の開発”
第5回JACI/GSCシンポジウム、平成28年6月2-3日、神戸 (ANAクラウンプラザホテル神戸)、ポスター

149. ○占部峻輔・酒井俊郎

“乳化剤フリー水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定化技術の確立”
第5回JACI/GSCシンポジウム、平成28年6月2-3日、神戸 (ANAクラウンプラザホテル神戸)、ポスター

148. ○湯本賢也・酒井俊郎

“有機系相転移材料の蓄熱性能に及ぼす添加剤の影響”
第5回JACI/GSCシンポジウム、平成28年6月2-3日、神戸 (ANAクラウンプラザホテル神戸)、ポスター



MAY

147. ○酒井俊郎・占部峻輔・山本歩・井上喬允・宅見信哉・宇野明

“極性油による L-メントール含有流動パラフィン/水エマルションの分散安定化”
日本薬剤学会第31年会、平成28年5月19-21日、岐阜 (長良川国際会議場、岐阜都ホテル)、口頭



MARCH

146. ○大石拓・酒井俊郎

“電解質を用いた乳化剤フリー油中水滴型 (W/O) エマルションの分散安定化：油剤、電解質の種類及び組み合わせの影響”

日本化学会第96春季年会、平成28年3月24-27日、京都（同志社大学）、口頭

145. ○鈴木慧・酒井俊郎

“非流動型有機系潜熱蓄熱材：熱的安定性に及ぼす添加剤の影響”

日本化学会第96春季年会、平成28年3月24-27日、京都（同志社大学）、口頭

144. ○CHOTIMAH, Nurul; KANEKO, Katsumi; TOSHIO, Sakai; SHUWEN, Wang

“Pore Structure of Compression-treated Porous Graphene Monolith”

日本化学会第96春季年会、平成28年3月24-27日、京都（同志社大学）、口頭

143. ○PUTRI, Austina Dwi; WANG, Shuwen; SAKAI, Toshio; KANEKO, Katsumi

“Pore Structure Control of Hierarchically-structured Graphene Monolith by Ethanol Addition”

日本化学会第96春季年会、平成28年3月24-27日、京都（同志社大学）、口頭

142. ○占部峻輔・山本歩・宅見信哉・宇野明・酒井俊郎

“L-メントール含有乳化剤フリーパラフィン/水エマルションの分散安定化：極性油の影響”

日本化学会第96春季年会、平成28年3月24-27日、京都（同志社大学）、口頭

141. ○加藤寛啓・酒井俊郎

“ポリビニルカプロラクタム・ポリ酢酸ビニル・ポリエチレングリコールグラフトコポリマー(ソルプラス®)の溶液物性”

日本化学会第96春季年会、平成28年3月24-27日、京都（同志社大学）、口頭

140. ○湯本賢也・酒井俊郎

“精密温度管理を可能とする蓄熱材の開発”

日本化学会第96春季年会、平成28年3月24-27日、京都（同志社大学）、口頭



		<p>139. ○<u>酒井俊郎</u>・中井雄也 “超音波を利用した樹脂基材上へのパラジウムナノコーティング” 表面技術協会 第133回講演大会、平成28年3月22-23日、東京（早稲田大学）、 口頭</p> <p>138. ○<u>酒井俊郎</u>、渡邊崇久 “プラスチックビーズによる水中溶存貴金属イオンの回収” 表面技術協会 第133回講演大会、平成28年3月22-23日、東京（早稲田大学）、 口頭</p>	
<p>2015</p>	<p>DECEMBER</p>	<p>137. ○<u>石原朗寛</u>・酒井俊郎 “スマートポリマーを用いた銀ナノ粒子の水系合成” 第10回日本フラックス成長研究発表会、平成27年12月11日、長野（信州大学 長野（工学（キャンパス））、ポスター</p> <p>136. ○<u>渡邊崇久</u>・酒井俊郎 “スマートポリマーを利用したシリカ粒子上への金ナノ粒子の自己形成・自己集積” 第10回日本フラックス成長研究発表会、平成27年12月11日、長野（信州大学 長野（工学（キャンパス））、ポスター</p>	
	<p>NOVEMBER</p>	<p>135. ○<u>酒井俊郎</u>、渡邊崇久 “不溶性ポリマービーズによる水中溶存貴金属イオンの回収” 2015年 材料技術研究協会討論会、平成27年11月29-30日、大阪（近畿大学）、 口頭</p> <p>134. ○<u>酒井俊郎</u>、花里秋津 “超音波を利用した次亜リン酸イオンからのハイドロキシアパタイトの作製” 2015年 材料技術研究協会討論会、平成27年11月29-30日、大阪（近畿大学）、 ポスター（ゴールドポスター賞受賞）</p>	

OCTOBER

133. ○酒井俊郎・羽瀨健人

“超音波還元法により調製された裸の金ナノ粒子の分散安定化機構の解明”
2015年度第24回ソノケミストリー討論会、平成27年10月23日-24日、大阪（大阪府立大学中百舌鳥キャンパス）、口頭



132. ○酒井俊郎・花里秋津

“超音波を利用した次亜リン酸イオンの酸化・回収：無電解めっきの廃液処理への展開”
2015年度色材研究発表会、平成27年10月20-21日、千葉（千葉工業大学 津田沼校舎）、口頭

131. ○酒井俊郎・中井雄也

“超音波を用いたポリマー粒子上へのパラジウムナノコーティング”
2015年度色材研究発表会、平成27年10月20-21日、千葉（千葉工業大学 津田沼校舎）、口頭 **(最優秀講演受賞)**



SEPTEMBER

130. ○酒井俊郎・渡邊崇久

“ポリマービーズ上への金属ナノ粒子の自己形成・自己集積”
第66回コロイドおよび界面化学討論会、平成27年9月10-12日、鹿児島（鹿児島大学郡元キャンパス）、口頭



129. ○酒井俊郎

“水を反応物としたグリーン金属ナノコーティング技術の開発”

表面技術協会第132回講演大会、平成27年9月9-10日、長野（信州大学 長野（工学）キャンパス）、**依頼講演**



128. ○石原朗寛・酒井俊郎

“プルロニック型界面活性剤を用いた銀ナノ粒子の水系合成：銀前駆体の影響”

日本油化学会第54回年会、平成27年9月8-10日、名古屋（名城大学 天白キャンパス）、口頭

127. ○山本歩・宅見信哉・宇野明・酒井俊郎

“多成分系水中油滴型エマルションの分散安定化機構の解明：有効成分物質の影響”

日本油化学会第54回年会、平成27年9月8-10日、名古屋（名城大学 天白キャンパス）、口頭

126. ○渡邊崇久・酒井俊郎

“ポリエチレンオキシド含有ブロックコポリマーを用いたシリカ粒子上への金ナノ粒子の自己形成・自己集積：金ナノ粒子の形状制御”

日本油化学会第54回年会、平成27年9月8-10日、名古屋（名城大学 天白キャンパス）、口頭 **（学生奨励賞受賞）**


125. ○大石拓・酒井俊郎

“電解質を用いた乳化剤フリー油中水滴型(W/O)エマルションの分散安定化”

日本油化学会第54回年会、平成27年9月8-10日、名古屋（名城大学 天白キャンパス）、口頭



	<p>124. ○鈴木慧・酒井俊郎 “非流動型有機系潜熱蓄熱材：熱的安定性の向上”</p> <p>日本油化学会第54回年会、平成27年9月8-10日、名古屋（名城大学 天白キャンパス）、口頭</p>	
<p>AUGUST</p>	<p>123. ○酒井俊郎・稲場大介 “乳化剤フリー水中油滴型（O/W）エマルジョンの分散安定性に及ぼす水溶性添加剤の影響”</p> <p>日本食品工学会第16回（2015年度）年次大会、平成27年8月10-11日、広島（広島市立大学）、口頭</p> <p>122. ○酒井俊郎・大石拓 “乳化剤フリー油中水滴型（W/O）エマルジョンの分散安定性に及ぼす水溶性添加剤の影響”</p> <p>日本食品工学会第16回（2015年度）年次大会、平成27年8月10-11日、広島（広島市立大学）、口頭</p>	
<p>MARCH</p>	<p>121. ○山本歩・酒井俊郎 “乳化剤フリー水中油滴型エマルジョンの分散安定性：第3成分の影響”</p> <p>日本化学会第95春季年会、平成27年3月26-29日、千葉（日本大学理工学部 船橋キャンパス／薬学部）、口頭</p> <p>120. ○稲場大介・酒井俊郎 “乳化剤フリー水中油滴型エマルジョンの分散安定性：水溶性添加剤の影響”</p> <p>日本化学会第95春季年会、平成27年3月26-29日、千葉（日本大学理工学部 船橋キャンパス／薬学部）、口頭</p> <p>119. ○大石拓・酒井俊郎 “乳化剤フリー油中水滴型エマルジョンの分散安定性：水溶性添加剤の影響”</p> <p>日本化学会第95春季年会、平成27年3月26-29日、千葉（日本大学理工学部 船橋キャンパス／薬学部）、口頭</p> <p>118. ○鈴木慧・酒井俊郎 “パラフィン系蓄熱材の相状態と蓄熱性能の相関性”</p> <p>日本化学会第95春季年会、平成27年3月26-29日、千葉（日本大学理工学部 船</p>	

		橋キャンパス／薬学部)、口頭	
2014	DECEMBER	<p>117. <u>○稲場大介</u>、酒井俊郎 “乳化剤フリー水中油滴型エマルションの分散安定性：水溶性添加剤の影響” 2014年 材料技術研究協会討論会、平成26年12月5-6日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、ポスター</p> <p>116. <u>○井上晃</u>、酒井俊郎 “超音波を用いた金属ナノコーティング：界面活性剤の影響” 2014年 材料技術研究協会討論会、平成26年12月5-6日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、ポスター</p> <p>115. <u>○鈴木慧</u>、酒井俊郎 “パラフィン系蓄熱材：相状態と蓄熱性能との相関性” 2014年 材料技術研究協会討論会、平成26年12月5-6日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、ポスター</p> <p>114. <u>○酒井俊郎</u> “超音波を利用した裸の金属ナノ粒子の合成と金属ナノコーティング” 2014年 材料技術研究協会討論会、平成26年12月5-6日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、口頭</p>	

OCTOBER

113. ○花里秋津・酒井俊郎

“超音波を利用した次亜リン酸イオンの酸化・回収技術の開発”

2014年度第23回ソノケミストリー討論会、平成26年10月31日-11月1日、秋田（秋田にぎわい交流館）、口頭

112. ○酒井俊郎・長谷川将太・井上晃・中井雄也

“超音波を用いた金属ナノコーティング：基材の種類・形状の影響”

2014年度第23回ソノケミストリー討論会、平成26年10月31日-11月1日、秋田（秋田にぎわい交流館）、ポスター



SEPTEMBER

111. ○酒井俊郎

“ナノ材料創製における両親媒性分子・高分子の新たな可能性”

日本油化学会第53回年会、平成26年9月9-11日、札幌（ロイトン札幌）、界面科学部会ランチョンセミナー、**依頼講演**

110. ○瀬尾桂太・酒井俊郎

“乳化剤フリー油中水滴型エマルションの分散安定性：オレイン酸の純度の影響”

日本油化学会第53回年会、平成26年9月9-11日、札幌（ロイトン札幌）、口頭

109. ○石原朗寛・酒井俊郎

“プルロニック型界面活性剤を用いた金属ナノ粒子の水系合成”

日本油化学会第53回年会、平成26年9月9-11日、札幌（ロイトン札幌）、口頭

108. ○山本歩・酒井俊郎

“乳化剤フリー水中油滴型エマルションの分散安定性：油剤の混合効果”

日本油化学会第53回年会、平成26年9月9-11日、札幌（ロイトン札幌）、口頭

107. ○渡邊崇久・酒井俊郎

“ポリエチレンオキッド含有ブロックコポリマーを用いたシリカ粒子上への金ナノ粒子の自己形成・自己集積”

日本油化学会第53回年会、平成26年9月9-11日、札幌（ロイトン札幌）、口頭



106. ○酒井俊郎

“超音波を用いたサーファクタントフリーエマルジョンの調製と分散安定化”

第65回コロイドおよび界面化学討論会、平成26年9月3-5日、東京（東京理科大学神楽坂キャンパス）、**依頼講演**

105. ○瀬尾桂太・酒井俊郎

“乳化剤フリーW/O エマルジョンの分散安定性：高級脂肪酸の影響”

第65回コロイドおよび界面化学討論会、平成26年9月3-5日、東京（東京理科大学神楽坂キャンパス）、ポスター

104. ○花里秋津・酒井俊郎

“次亜リン酸イオンの超音波酸化の高効率化”

第65回コロイドおよび界面化学討論会、平成26年9月3-5日、東京（東京理科大学神楽坂キャンパス）、ポスター

103. ○石原朗寛・酒井俊郎

“ブロックコポリマー法による金属ナノ粒子の水系合成：金・銀ナノ粒子の比較”

第65回コロイドおよび界面化学討論会、平成26年9月3-5日、東京（東京理科大学神楽坂キャンパス）、ポスター

102. ○山本歩・酒井俊郎

“乳化剤フリー水中油滴型エマルジョンの分散安定性：極性油の無機性・有機性の影響”

第65回コロイドおよび界面化学討論会、平成26年9月3-5日、東京（東京理科大学神楽坂キャンパス）、ポスター

101. ○渡邊崇久・酒井俊郎

“両親媒性ブロックコポリマーを用いたシリカ粒子上での金ナノ粒子の自己形成・自己集積：溶媒効果”

第65回コロイドおよび界面化学討論会、平成26年9月3-5日、東京（東京理科大学神楽坂キャンパス）、ポスター



	AUGUST	<p>100. <u>○酒井俊郎</u> “乳化剤フリー油中水滴型エマルションの分散安定性：植物油の混合効果” 日本食品工業学会第15回（2014年度）年次大会、平成26年8月7-9日、つくば市（つくば国際会議場）、口頭</p>	
	MARCH	<p>99. <u>○酒井菜々海</u>, 中村将志, 田中裕行, 菅原生豊, 篠原和彦, 関場 徹, 池田勝佳, 酒井俊郎, 星 永宏 “ナノ微粒子表面増強ラマン分光法によるPt基本指数面上のPtOの検出：酸素還元活性との相関” 電気化学会第81回大会、平成26年3月29日、大阪、1P28</p>	
		<p>98. <u>○瀬尾桂太</u>・酒井俊郎 “乳化剤フリー油中水滴型エマルションの分散安定性：油剤の混合効果” 日本化学会第94春季年会、平成26年3月27-30日、名古屋（名古屋大学東山キャンパス）、口頭</p> <p>97. <u>○石原朗寛</u>・酒井俊郎 “ブロックコポリマー法による銀ナノ粒子の合成” 日本化学会第94春季年会、平成26年3月27-30日、名古屋（名古屋大学東山キャンパス）、口頭</p> <p>96. <u>○渡邊崇久</u>・酒井俊郎 “両親媒性ブロックコポリマーを用いたシリカマイクロ粒子上での金ナノ粒子の自己形成・自己集積技術の開発” 日本化学会第94春季年会、平成26年3月27-30日、名古屋（名古屋大学東山キャンパス）、口頭</p> <p>95. <u>○山本歩</u>・酒井俊郎 “乳化剤フリー水中油滴型エマルションの分散安定性：極性油の影響” 日本化学会第94春季年会、平成26年3月27-30日、名古屋（名古屋大学東山キャンパス）、口頭</p>	





94. ○花里秋津・南正良・酒井俊郎

“超音波を利用したリンの回収技術の開発：次亜リン酸イオンの酸化に及ぼす超音波の効果”

第48回日本水環境学会年会（2013年度）、平成26年3月17-19日、宮城（東北大学川内北キャンパス）、口頭



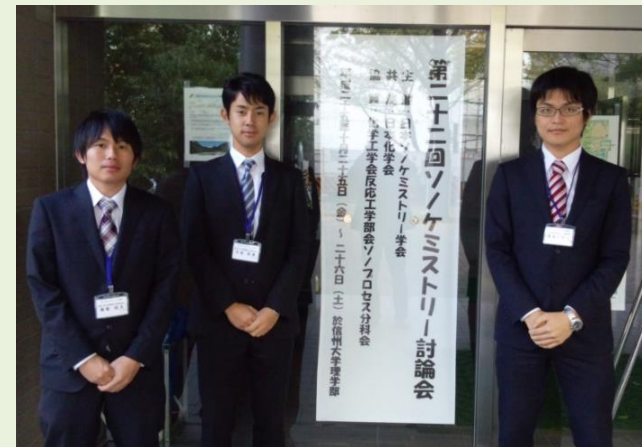
		<p>93. ○<u>長谷川将太</u>・酒井俊郎 “超音波を利用した導電性マイクロビーズの製造” 表面技術協会 第129回講演大会、平成26年3月13-14日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、ポスター</p>	
<p>2013</p>	<p>DECEMBER</p>	<p>92. ○<u>酒井俊郎</u> “乳化剤フリーエマルション～油と水は本当は仲よし・・・？～” 2013年 材料技術研究協会討論会、平成25年12月6-7日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、特別講演</p> <p>91. ○<u>渡邊崇久</u>、高山幸樹、酒井俊郎 “両親媒性ブロックコポリマーを用いたシリカ粒子上での金ナノ粒子の自己形成・自己集積技術の開発” 2013年 材料技術研究協会討論会、平成25年12月6-7日、千葉（東京理科大学野田キャンパス）、ポスター</p>	
		<p>90. ○<u>長谷川将太</u>・酒井俊郎 “超音波を利用したポリマー粒子上への金属ナノ粒子の集積化技術の開発” 第8回日本フラックス成長研究発表会、平成25年12月6日、東京（芝浦工業大学）、ポスター</p>	
	<p>NOVEMBER</p>	<p>89. ○<u>酒井俊郎</u> “高純度金属ナノ粒子の合成と集積化技術の開発” 第43回結晶成長国内会議（NCCG-43）、平成25年11月6-8日、長野（長野市生涯学習センター(TOiGO内)）、招待講演</p>	

OCTOBER

88. ○瀬尾桂太・酒井俊郎
“超音波を用いて調製された乳化剤フリーW/Oエマルションの分散安定性”
2013年度第22回ソノケミストリー討論会、平成25年10月25-26日、松本（信州大学松本キャンパス）、ポスター

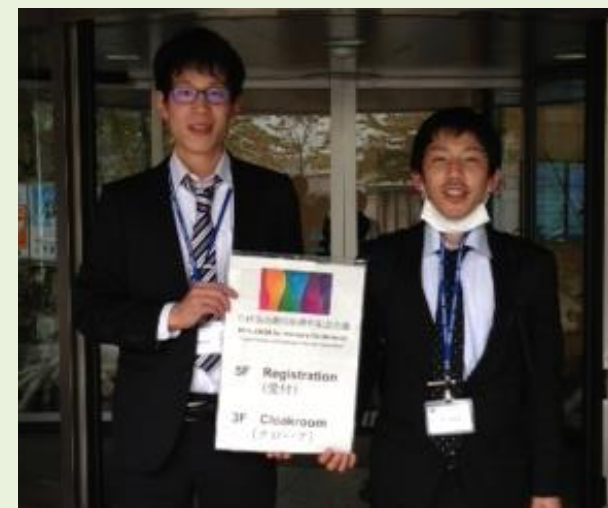
87. ○長谷川将太・酒井俊郎
“超音波を利用したプラスチック基板上への金属ナノ粒子コーティング”
2013年度第22回ソノケミストリー討論会、平成25年10月25-26日、松本（信州大学松本キャンパス）、ポスター

86. ○花里秋津・南正良・酒井俊郎
“超音波を利用しためっき廃液のリサイクル技術の開発”
2013年度第22回ソノケミストリー討論会、平成25年10月25-26日、松本（信州大学松本キャンパス）、ポスター



85. ○飯嶋浩祐・酒井俊郎
“油ゲル化剤を利用した熱エネルギー貯蔵エマルション”
2013年度色材研究発表会、平成25年10月24-25日、東京（タワーホール船堀）、口頭

84. ○井上淳期・酒井俊郎
“チタニア/界面活性剤/イソライト複合粒子による水中溶存フェノールの吸着・光触媒分解”
2013年度色材研究発表会、平成25年10月24-25日、東京（タワーホール船堀）、口頭



SEPTEMBER

83. ○井上淳期・酒井俊郎
“チタニア/界面活性剤/イソライトハイブリッド粒子による水中溶存有機化合物の吸着・光触媒分解”
第37回 結晶成長討論会、平成25年9月25-27日、長野（長野勤労者いこいの村アゼリア飯綱）、ポスター

82. ○長谷川将太・酒井俊郎

“ポリマー粒子上への高純度金属ナノ粒子コーティング”

第37回 結晶成長討論会、平成25年9月25-27日、長野（長野勤労者いこいの村アゼリア飯綱）、ポスター

81. 高山幸樹・○酒井俊郎

“多機能性ポリマーを利用したシリカ粒子上での金ナノ粒子の自己形成・自己集積”

第64回コロイドおよび界面化学討論会、平成25年9月7-9日、名古屋（名古屋工業大学）、口頭

80. ○酒井俊郎

“超音波化学反応を利用したポリマー粒子の金属ナノ粒子コーティング”

第64回コロイドおよび界面化学討論会、平成25年9月7-9日、名古屋（名古屋工業大学）、口頭

79. ○井上淳期・酒井俊郎

“イソライト/チタニア複合粒子による水中溶存フェノールの吸着・光触媒分解”

第64回コロイドおよび界面化学討論会、平成25年9月7-9日、名古屋（名古屋工業大学）、ポスター

78. ○瀬尾桂太・酒井俊郎

“乳化剤フリーW/O エマルションの分散安定性”

第64回コロイドおよび界面化学討論会、平成25年9月7-9日、名古屋（名古屋工業大学）、ポスター

77. ○長谷川将太・酒井俊郎

“超音波化学反応を利用した 平板基材の金属ナノ粒子コーティング”

第64回コロイドおよび界面化学討論会、平成25年9月7-9日、名古屋（名古屋工業大学）、ポスター

76. ○花里秋津・南正良・酒井俊郎

“次亜リン酸イオンの超音波酸化”

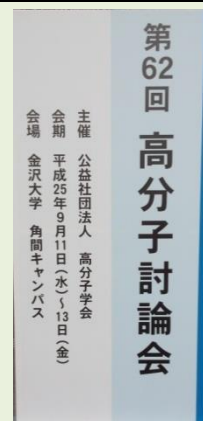


第64回コロイドおよび界面化学討論会、平成25年9月7-9日、名古屋（名古屋工業大学）、ポスター

75. ○酒井俊郎

“Block copolymer-mediated synthesis of gold nanoparticles in aqueous solutions: Size, shape and colloidal stability”

第62回高分子討論会、平成25年9月11-13日、金沢（金沢大学 角間キャンパス）、口頭（英語）



74. ○井上淳期・酒井俊郎

“チタニア/界面活性剤ハイブリッド粒子による水中溶存有機物の吸着・光触媒分解”

公益社団法人日本セラミック協会第26回秋季シンポジウム、平成25年9月4-6日、長野（信州大学 長野キャンパス）、ポスター



73. ○酒井俊郎

“サーファクタントフリーエマルジョン～エマルジョンの本当の姿に迫る～”

日本油化学会第52回年会、平成25年9月3-5日、仙台（東北大学 川内北キャンパス）、招待講演

72. ○酒井俊郎

“熱エネルギー貯蔵型エマルジョン：過冷却と熱安定性に及ぼす油ゲル化剤の影響”

日本油化学会第52回年会、平成25年9月3-5日、仙台（東北大学 川内北キャンパス）、口頭

71. ○瀬尾桂太・酒井俊郎

“植物油をベースとした乳化剤フリーW/O エマルジョン”

日本油化学会第52回年会、平成25年9月3-5日、仙台（東北大学 川内北キャンパス）、口頭



MARCH

70. ○瀬尾桂太・酒井俊郎

“サーファクタントフリー油中水滴型エマルジョンの分散安定性：油剤、超音波出力・周波数・タンデム照射の影響”

日本化学会第93春季年会、平成25年3月22-25日、滋賀（立命館大学 びわこ・くさつキャンパス）、口頭

69. ○花里秋津・酒井俊郎

“液液抽出による水中溶存フェノールの除去：油剤とフェノールとの相互作用”

日本化学会第93春季年会、平成25年3月22-25日、滋賀（立命館大学 びわこ・くさつキャンパス）、口頭

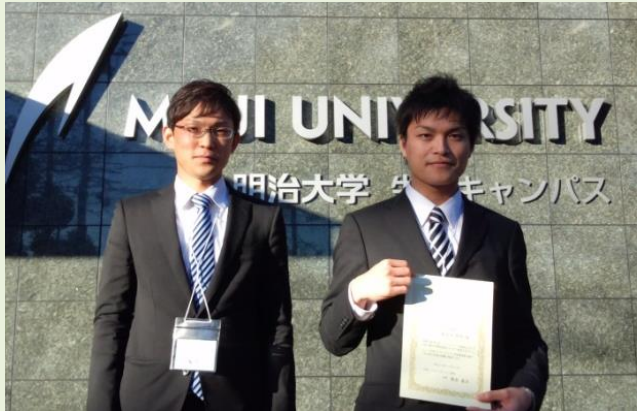
68. ○長谷川将太・酒井俊郎

“ポリマー粒子上への高純度パラジウムナノ粒子のワンポット・ワンステップ担持”

日本化学会第93春季年会、平成25年3月22-25日、滋賀（立命館大学 びわこ・



		くさつキャンパス)、口頭 67. <u>○酒井俊郎</u> ・飯嶋浩祐 “熱エネルギー貯蔵液体としてのエマルジョン” 日本化学会第93春季年会、平成25年3月22-25日、滋賀(立命館大学 びわこ・くさつキャンパス)、口頭	
2012	DECEMBER	66. <u>○井上淳期</u> ・酒井俊郎 “金属酸化物ナノスケルトンによる水中溶存フェノールの吸着・分解” 第7回日本フラックス成長研究発表会、平成24年12月7日、茨城(物質・材料研究機構)、ポスター 65. <u>○長谷川将太</u> ・三輪翔一・酒井俊郎 “ポリマー粒子上への高純度金属ナノ粒子担持技術の開発” 第7回日本フラックス成長研究発表会、平成24年12月7日、茨城(物質・材料研究機構)、ポスター	
	NOVEMBER	64. <u>○遠藤健司</u> ・酒井秀樹・阿部正彦・畠山望・宮本明・酒井俊郎・羽生直人・坂本一民・福井寛・勝田真登・越川尚清 “チタニアナノスケルトンの微小重力下における調製とその物性” 日本マイクログラビティ応用学会第26回学術講演会、平成24年11月20日～11月22日、福岡(九州大学、西新プラザ)、口頭	
		63. <u>○堀内優也</u> ・酒井俊郎 “ポリエチレンオキシド含有ブロックコポリマーによる塩化金イオン還元と金ナノ粒子形成: ピレン蛍光プローブ法と蛍光消光法による追跡” 第43回中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成24年11月10-11日、愛知(名古屋工業大学)、口頭 62. <u>○三輪翔一</u> ・酒井俊郎 “超音波照射水中での塩化金イオン還元と金ナノ粒子自発形成: 超音波周波	

	<p>数の影響”</p> <p>第43回中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成24年11月10-11日、愛知（名古屋工業大学）、口頭</p> <p>61. ○飯嶋浩祐・酒井俊郎</p> <p>“水中分散ヘキサデカン滴の凝固・融解特性：高分子の影響”</p> <p>第43回中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成24年11月10-11日、愛知（名古屋工業大学）、口頭</p>	
	<p>60. ○井上淳期・酒井俊郎</p> <p>“水中分散微粒子へのフェノールの吸着因子の解明”</p> <p>第43回中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成24年11月10-11日、愛知（名古屋工業大学）、口頭</p>	
	<p>59. ○三輪翔一・酒井俊郎</p> <p>“超音波照射水中での塩化金イオン還元と金ナノ粒子自発形成：照射雰囲気および超音波周波数の影響”</p> <p>2012年第21回ソノケミストリー討論会、平成24年11月9,10日、東京（明治大学）、口頭</p> <p>58. ○長谷川将太・三輪翔一・酒井俊郎</p> <p>“超音波を利用したポリマー粒子上への裸の金ナノ粒子担持技術の開発”</p> <p>2012年第21回ソノケミストリー討論会、平成24年11月9,10日、東京（明治大学）、ポスター</p>	

SEPTEMBER

57. 三輪翔一・○酒井俊郎

“ポリマー粒子上への高純度金ナノ粒子の担持技術の開発”

2012年度色材研究発表会、平成24年9月20-21日、大阪（大阪府立大学）、口頭

56. 中川泰晴・○酒井俊郎

“高効率エマルジョン型蓄熱材の開発：水中分散ヘキサデカン滴の過冷却抑制”

2012年度色材研究発表会、平成24年9月20-21日、大阪（大阪府立大学）、口頭

55. ○飯嶋浩祐・酒井俊郎

“高効率エマルジョン型蓄熱材の開発：水中分散ヘキサデカン滴の融解時間延長”

2012年度色材研究発表会、平成24年9月20-21日、大阪（大阪府立大学）、口頭

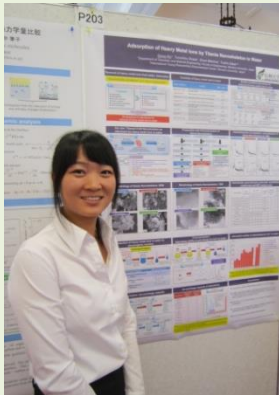
54. ○井上淳期・酒井俊郎

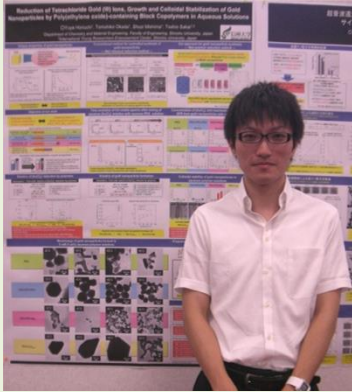
“水中溶存フェノールのチタニアナノスケルトンへの吸着”

2012年度色材研究発表会、平成24年9月20-21日、大阪（大阪府立大学）、ポスター



	<p>MARCH</p>	<p>53. <u>○堀内優也</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎 “湿式ポリマー還元法による金ナノ粒子合成：塩化金イオン還元、金ナノ粒子の形状・分散安定性に及ぼすアミノ基の影響” 日本化学会第92春季年会、平成24年3月25-28日、神奈川（慶應義塾大学 日吉キャンパス、矢上キャンパス）、口頭</p> <p>52. <u>○三輪翔一</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎 “超音波照射水中での塩化金イオン還元と金ナノ粒子自発形成機構の解明” 日本化学会第92春季年会、平成23年3月25-28日、神奈川（慶應義塾大学 日吉キャンパス、矢上キャンパス）、口頭</p>	
		<p>51. <u>○酒井俊郎</u>・吴琮・Albar Da Loves・岡田友彦・三島彰司 “チタニア/界面活性剤複合ナノスケルトンによる水中溶存アルキルフェノールと重金属イオンの除去” 第46回日本水環境学会年会、平成24年3月14-16日、東京（東洋大学 白山第二キャンパス）、口頭</p>	
<p>2011</p>	<p>DECEMBER</p>	<p>50. <u>○吴琮</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎 “チタニアナノスケルトンによる水中溶存有機化学物および重金属イオンの除去” 第6回日本フラックス成長研究発表会、平成23年12月9日、山梨（山梨大学工学部）、ポスター</p> <p>49. <u>○堀内優也</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎 “湿式ポリマー還元法による金ナノ粒子の合成：金ナノ粒子のサイズ・形状とポリマーの吸着量との相関性” 第6回日本フラックス成長研究発表会、平成23年12月9日、山梨（山梨大学工学部）、ポスター</p>	

	<p>NOVEMBER</p>	<p>48. <u>○吳琮</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎 “酸化チタン/界面活性剤複合ナノスケルトンによる水中溶存重金属イオンの吸着” 2011年度色材研究発表会、平成23年11月15-16日、東京（タワーホール船堀）、ポスター</p> <p>47. <u>○堀内優也</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎 “還元性両親媒性ブロックコポリマーによる塩化金イオン還元と金ナノ粒子合成” 2011年度色材研究発表会、平成23年11月15-16日、東京（タワーホール船堀）、ポスター</p> <p>46. <u>○三輪翔一</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎 “超音波照射による塩化金イオンの還元と金ナノ粒子形成機構の解明” 2011年度色材研究発表会、平成23年11月15-16日、東京（タワーホール船堀）、ポスター</p>	
		<p>45. <u>○堀内優也</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎 “還元性ポリマー水溶液中での金ナノ粒子の合成：塩化金イオン還元、金ナノ粒子の分散安定化およびサイズ・形状制御” 第42回中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成23年11月5-6日、長野（信州大学・工学部キャンパス）、口頭</p> <p>44. <u>○三輪翔一</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎 “超音波照射水中での塩化金イオンの還元と金ナノ粒子の自発形成” 第42回中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成23年11月5-6日、長野（信州大学・工学部キャンパス）、口頭</p> <p>43. <u>○酒井俊郎</u> “ブロック共重合体の多元特性が実現する金属ナノ粒子の合成と形状制御” 第42回中部化学関係学協会支部連合秋季大会、平成23年11月5-6日、長野（信州大学・工学部キャンパス）、招待講演</p>	
	<p>SEPTEMBER</p>	<p>42. <u>○吳琮</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎 “チタニアナノスケルトンによる水中溶存重金属イオンの吸着” 第63回コロイドおよび界面化学討論会、平成23年9月7-9日、京都（京都大学・吉田キャンパス）、ポスター</p> <p>41. <u>○堀内優也</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎 “還元性ポリマーを用いた金ナノ粒子の水系合成：塩化金イオン還元および金ナノ粒子の成長・分散安定性に及ぼすポリマーセグメントの影響” 第63回コロイドおよび界面化学討論会、平成23年9月7-9日、京都（京都大学・吉田キャンパス）、ポスター</p> <p>40. <u>○三輪翔一</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎</p>	

		<p>“超音波還元法による裸の金ナノ粒子の水系合成：サイズ・形状に及ぼす副生成物の影響”</p> <p>第63回コロイドおよび界面化学討論会、平成23年9月7-9日、京都（京都大学・吉田キャンパス）、ポスター</p>	
	<p>MARCH</p>	<p>39. <u>○吳琮</u>・Albar Da Loves・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎</p> <p>“チタニア/CnTAB ナノスケルトンの吸着材および光触媒としての可能性：水中溶存アルキルフェノールの除去”</p> <p>日本化学会第91春季年会、平成23年3月26-29日、神奈川（神奈川大学・横浜キャンパス）、ポスター</p> <p>38. <u>○堀内優也</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎</p> <p>“ポリエチレンオキシド含有ブロックコポリマーによる塩化金イオンの還元と金ナノ粒子形成”</p> <p>日本化学会第91春季年会、平成23年3月26-29日、神奈川（神奈川大学・横浜キャンパス）、ポスター</p> <p>37. <u>○三輪翔一</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎</p> <p>“超音波還元法より調製された裸の金ナノ粒子の形態と超音波照射による水物性の変化との相関性”</p> <p>日本化学会第91春季年会、平成23年3月26-29日、神奈川（神奈川大学・横浜キャンパス）、ポスター</p> <p>36. <u>○酒井俊郎</u>・Albar Da Loves・吳琮・岡田友彦・三島彰司</p> <p>“チタニア/界面活性剤複合ナノスケルトンによる水中溶存アルキルフェノールの吸着と光触媒分解”</p> <p>第45回日本水環境学会年会、平成23年3月18-20日、北海道（北海道大学・札幌キャンパス）、口頭</p>	
<p>2010</p>	<p>DECEMBER</p>	<p>35. <u>○Albar Da Loves</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎</p> <p>“チタニア/CnTABナノスケルトンによる水中溶存アルキルフェノールの吸着と光触媒分解”</p> <p>第5回日本フラックス成長研究発表会、平成22年12月3日、長野（信州大学・工学部キャンパス）、ポスター</p> <p>34. <u>○堀内優也</u>・石垣麻衣・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎</p> <p>“ブロックコポリマーの多元特性と金ナノ粒子形成との相関性”</p> <p>第5回日本フラックス成長研究発表会、平成22年12月3日、長野（信州大学・工学部キャンパス）、ポスター</p>	



NOVEMBER

33. ○Albar Da Loves・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“チタニア/CnTABナノスケルトンによる水中溶存アルキルフェノールの吸着・分解：規則的細孔構造の影響”

2010年度色材研究発表会、平成22年11月4,5日、東京（タワーホール船堀）、口頭

32. ○中川泰晴・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“水中油滴型エマルションの油滴の凝固・融解に及ぼす界面活性剤の影響”

2010年度色材研究発表会、平成22年11月4,5日、東京（タワーホール船堀）、口頭

31. ○酒井俊郎・榎本洋人・酒井秀樹・阿部正彦

“超音波還元法により調製された裸の金ナノ粒子のサイズ・形状制御”

2010年度色材研究発表会、平成22年11月4,5日、東京（タワーホール船堀）、**受賞講演**




OCTOBER

30. ○酒井俊郎・三輪翔一・榎本洋人・酒井秀樹・阿部正彦・岡田友彦・三島彰司

“超音波還元法を用いた裸の金ナノ粒子の水系合成：副生成物の影響”

2010年第19回ソノケミストリー討論会、平成22年10月21,22日、東京（東京工業大学すずかけ台キャンパス）、口頭

	SEPTEMBER	<p>29. ○<u>酒井俊郎</u>・黒澤浩義・岡田友彦・三島彰司 “プルロニック型界面活性剤/非イオン界面活性剤混合ベシクルの調製” 日本油化学会第49回年会、平成22年9月15-17日、函館（北海道大学）、口頭</p>
	MARCH	<p>28. ○<u>酒井俊郎</u>・石垣麻衣・岡田友彦・三島彰司 “多元性ポリマーを用いた水中あるいは油中分散性金ナノ粒子の簡易合成” 日本化学会第90春季年会、平成22年3月26-29日、大阪（近畿大学・本部キャンパス）、口頭</p>
2009	DECEMBER	<p>27. ○<u>Albar Da loves</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎 “カチオン性界面活性剤を用いて調製されたチタニアナノスケルトンの吸着特性および光触媒活性” 第4回日本フラックス成長研究発表会、平成21年12月11-12日、名古屋（INAX 榎戸工場 & INAX ライブミュージアム）、口頭</p> <p>26. ○<u>伊藤由法</u>・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎 “ポリカチオンを用いて調製されたメソポーラスチタニアの光吸収と光触媒活性” 第4回日本フラックス成長研究発表会、平成21年12月11-12日、名古屋（INAX 榎戸工場 & INAX ライブミュージアム）、口頭</p> <p>25. ○<u>酒井俊郎</u>・石垣麻衣・岡田友彦・三島彰司 “多元性ポリマーを利用した金属ナノ粒子の自発形成システムの開発” 第4回日本フラックス成長研究発表会、平成21年12月11-12日、名古屋（INAX 榎戸工場 & INAX ライブミュージアム）、口頭</p> 

24. ○中川泰晴・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“ヘキサデカン/水エマルション中の油滴融解に及ぼすエマルション物性の影響”

2009年材料技術研究協会討論会、平成21年12月4-5日、千葉（東京理科大学・理工学部）、口頭

23. ○Albar Da loves・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“チタニア/C_nTAB ナノスケルトンの吸着特性および光触媒活性”

2009年材料技術研究協会討論会、平成21年12月4-5日、千葉（東京理科大学・理工学部）、ポスター

22. ○伊藤由法・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“ポリカチオンを用いて調製されたメソポーラスチタニアの光触媒活性”

2009年材料技術研究協会討論会、平成21年12月5-6日、千葉（東京理科大学・理工学部）、ポスター



OCTOBER

21. ○石垣麻衣・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“ポリエチレンオキドを含むブロックコポリマーの溶液物性と金ナノ粒子合成”

2009年度色材研究発表会、平成21年10月22, 23日、大阪（エル・おおさか）、口頭

20. ○黒澤浩義・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“プルロニック型界面活性剤/非イオン界面活性剤混合ベシクルの調製：蛍光プローブ法による構造評価”

2009年度色材研究発表会、平成21年10月22, 23日、大阪（エル・おおさか）、口頭

19. ○酒井俊郎・榎本洋人・酒井秀樹・阿部正彦

“超音波還元法により調製された裸の金ナノ粒子のサイズ・形状制御”

2009年度色材研究発表会、平成21年10月22, 23日、大阪（エル・おおさか）、口頭

SEPTEMBER

18. ○石垣麻衣・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“サーフォナミン水溶液中での金ナノ粒子合成：イオン還元活性、金ナノ粒子のサイズ・形状と溶液物性との相関性”

第 62 回コロイドおよび界面化学討論会、平成 21 年 9 月 17-19 日、岡山（岡山理科大学）、口頭

17. ○黒澤浩義・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“プルロニック型界面活性剤/非イオン界面活性剤混合ベシクルの調製”

第 62 回コロイドおよび界面化学討論会、平成 21 年 9 月 17-19 日、岡山（岡山理科大学）、ポスター

16. ○Albar Da Loves・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“チタニア/界面活性剤ナノスケルトン：水中溶存有機化合物の吸着・分解”

第 62 回コロイドおよび界面化学討論会、平成 21 年 9 月 17-19 日、岡山（岡山理科大学）、ポスター



15. ○酒井俊郎・Paschalis Alexandridis

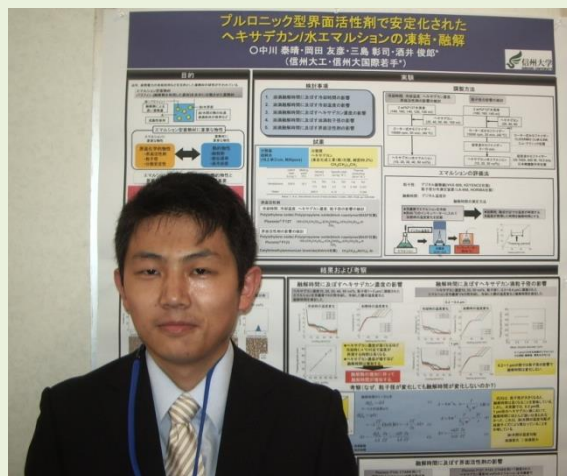
“自己組織化能・金属イオン還元能を有する多元性ポリマーを用いた金属ナノ粒子の湿式合成”

表面技術協会第 120 回講演会、平成 21 年 9 月 17, 18 日、千葉（幕張メッセ国際会議場）、口頭

14. ○中川泰晴・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“プルロニック型界面活性剤で安定化されたヘキサデカン/水エマルションの凍結・融解”

日本油化学会第48回年会、平成21年9月10-12日、名古屋（名古屋工業大学）、ポスター



13. ○酒井俊郎・Albar Da Loves・岡田友彦・三島彰司・柴田裕史・酒井秀樹・阿部正彦

“チタニア/CTABナノスケルトンを用いた水中溶存有機物の吸着・除去”

日本油化学会第48回年会、平成21年9月10-12日、名古屋（名古屋工業大学）、口頭

MARCH

12. ○石垣麻衣・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“多元性ポリマーを用いた金属ナノ粒子の水系合成”

日本化学会第89春季年会、平成21年3月27-30日、千葉（日本大学・理工学部）、口頭

11. ○黒澤浩義・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“両親媒性ブロックコポリマーの不溶性集合体の調製”

日本化学会第89春季年会、平成21年3月27-30日、千葉（日本大学・理工学部）、口頭

10. ○Albar Da Loves・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“メソポーラスTiO₂/界面活性剤複合粒子を用いた水中溶存有機化合物の吸着・除去”

日本化学会第89春季年会、平成21年3月27-30日、千葉（日本大学・理工学部）、口頭

9. ○酒井俊郎・榎本洋人・酒井秀樹・阿部正彦

“界面活性剤・還元剤フリー水系合成による金ナノ粒子のサイズ・形状制御”

日本化学会第89春季年会、平成21年3月27-30日、千葉（日本大学・理工学部）、口頭



2008

DECEMBER

8. ○石垣麻衣・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“サーフォナミンを用いた金属ナノ粒子の合成と形状制御”

2008年材料技術研究協会討論会、平成20年12月5-6日、千葉（東京理科大学・理工学部）、口頭

7. ○黒澤浩義・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“両親媒性ブロックコポリマーベシクルの調製”

2008年材料技術研究協会討論会、平成20年12月5-6日、千葉（東京理科大学・理工学部）、ポスター

6. ○中川泰晴・岡田友彦・三島彰司・酒井俊郎

“水中分散油滴の融解時間に及ぼす油滴濃度・サイズの影響”

2008年材料技術研究協会討論会、平成20年12月5-6日、千葉（東京理科大学・理工学部）、ポスター

5. ○酒井俊郎・Paschalis Alexandridis

“両親媒性ブロックコポリマーを用いた金属ナノ粒子のサイズ・形状制御と異種金属複合化”

2008年材料技術研究協会討論会、平成20年12月5-6日、千葉（東京理科大学・理工学部）、ポスター



SEPTEMBER

4. 酒井俊郎

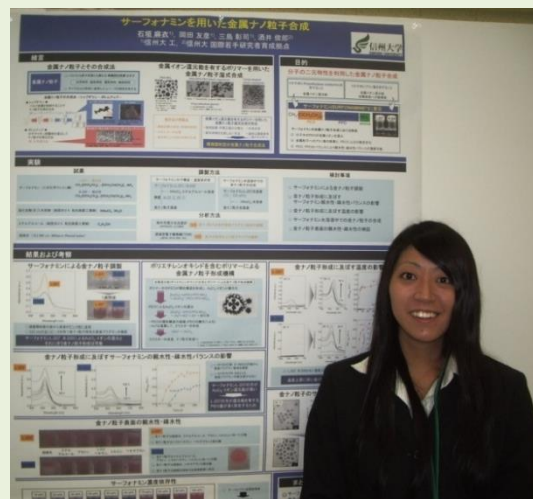
“サーファクタントフリーエマルションの分散安定化機構の解明と安定化技術の開発”

第 47 回日本油化学会年会,東京(日本大学),9月 17-19 日, 2008. (受賞講演)

3. 石垣麻衣・酒井俊郎・岡田友彦・三島彰司

“サーフォナミンを用いた金属ナノ粒子の合成”

2008年度色材研究発表会、平成20年9月11,12日、名古屋（名古屋市工業研究所）、ポスター



		<p>2. ○<u>酒井俊郎</u>・榎本洋人・酒井秀樹・阿部正彦</p> <p>“サーファクタントフリー金/シリカ-コア/シェル型粒子の水系合成”</p> <p>第 61 回コロイドおよび界面化学討論会、平成 20 年 9 月 7-9 日、福岡（九州大学）、口頭</p>
	MARCH	<p>1. ○<u>酒井俊郎</u>・Paschalis Alexandridis</p> <p>“濃厚系ブロックコポリマーミセル水溶液中での金ナノ粒子の合成”</p> <p>日本化学会第 88 春季年会、平成 20 年 3 月 26-30 日、東京（立教大学）、口頭</p>